

報道局制作のドキュメンタリーが
ニューヨーク・フェスティバルで銅メダル受賞

和歌山県太地町でクジラ・イルカ漁を行う漁師に密着したドキュメンタリーが、世界的なコンクールであるニューヨーク・フェスティバルの HumanConcerns(人間)部門で銅メダルを受賞しました。朝日放送テレビが制作した作品で、メダルを受賞するのは、初めてのことです。

和歌山県太地町は、アカデミー賞を受賞した映画「ザ・コーブ」の公開以来、町の雰囲気が一変しました。このドキュメンタリーは、クジラ漁で批判にさらされ、マスコミにも不信感を募らせる和歌山県太地町の漁師の本音を探ろうと、太地町にゆかりのある記者が思いを込めて取材を重ねた番組です。これまで口を開かなかった漁師たちの揺れる思いを伝えています。



「勇鯨(いさな) ～揺れる太地町～」:2016年11月19日4時31分放送
プロデューサー 藤田貴久
ディレクター 漁野紗希